

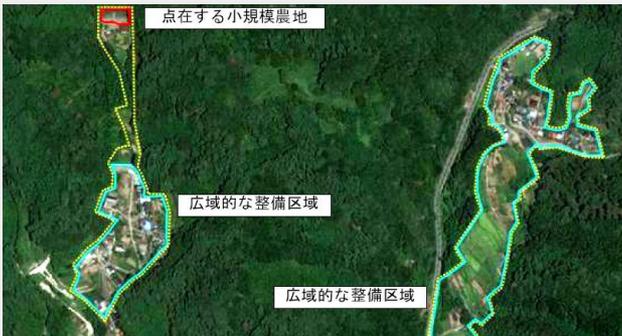
獣類侵入防止技術の確立 (R2-4)

背景



電気柵

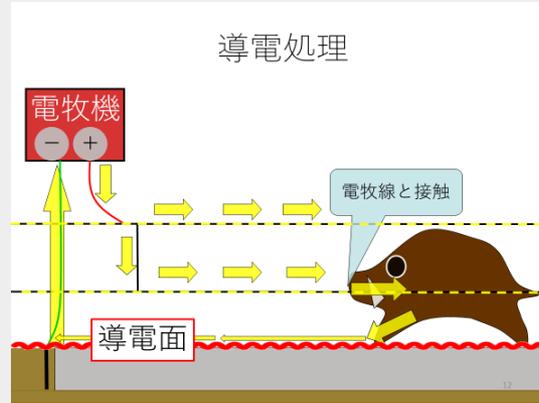
中山間地のほ場ではコンクリート枠があり通電が確保できないことが多い(ブドウ棚等)



柵による獣害防止を徹底する計画
(県獣害防止柵整備計画)

試験内容

新技術の開発



導電性塗料を応用してコンクリートから通電を確保(農技セ・産技セ)



様々な導電性塗料を併用して耐久性を確保



獣種別必要電圧の解明(農技セ)

期待される成果

柵の有効利用による 獣害低減



既存簡易柵が利用できる地域が拡大



コンクリ枠に鉄筋を組むといった多大な労力が軽減